

★やっても意味がないヒューマンエラー対策とは？DXは有効か？人間の基本特性を理解した上で防止策について解説します！

# ヒューマンエラーの発生要因と その防止のための組織における対策

◆日 時：2025年6月13日（金）10:30～16:30【アーカイブ配信：6/16～6/23】

◆受講料：1名につき55,000円（税込、資料付）

※LIVE・アーカイブいずれかの料金です

※会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき49,500円

・2名同時にお申し込みされた場合、2人目は無料（2名で55,000円）

・LIVE/アーカイブ両方視聴する場合は、

1名で55,000円（税込）、2名同時申込で66,000円（税込）になります。

## セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】※ご略歴はホームページでご確認下さい。

北九州市立大学 特任教授 博士（心理学）松尾 太加志 氏

<ご専門> 認知心理学・認知工学

<学協会> 日本心理学会、ヒューマンインタフェース学会

### 【受講対象】

- ・日常場面や仕事の場面でヒューマンエラーをなくしたいと思っている方
- ・組織等でヒューマンエラー対策に携わる方
- ・ヒューマンエラーに対する心理学的捉え方に関心がある方

### 【習得知識】

- ・ヒューマンエラーに対する捉え方
- ・心理学からみた人間の基本特性
- ・ヒューマンエラーの分類の考え方
- ・ヒューマンエラーの防止に対する考え方
- ・組織としてのヒューマンエラー防止の取組みの考え方
- ・ゼロリスク、レジリエンスとは何か
- ・Safety-IやSafety-IIの考え方

【講座の趣旨】※詳細内容はHPでご確認下さい。

今回のセミナーでは、ヒューマンエラーによる事故事例を紹介し、ヒューマンエラーの捉え方を理解してもらう。そして、人間の基本特性を理解した上で、ヒューマンエラーを分類し、その種類に応じた防止策について解説をする。一般的に知られたヒューマンエラーの分類や要因分析とは異なり、直接要因と関わる分類をすることによってその対策を考えることができるような捉え方を紹介する。そして、組織としてすべきことを解説する。さらに、ヒューマンエラーをなくすことよりも、ヒューマンエラーが生じても柔軟に対応しだけな損失を生まないような安全の考え方を解説する。

### 【プログラム】

#### 1. ヒューマンエラーとは

- 1.1 ヒューマンエラーをどう捉えるべきか
- 1.2 ヒューマンエラーに対する誤った考え方

#### 2. ヒューマンエラーの事例とエラーの種類

- 2.1 羽田空港滑走路衝突事故
- 2.2 誤認爆薬投与による事故
- 2.3 園バス置き去り事故
- 2.4 欠席者を合格にした入試ミス
- 2.5 福知山線事故

#### 3. 人間の行動の基本特性を考慮したエラー防止の考え方

- 3.1 人間の基本特性
- 3.2 人間を取り巻く周りの要因の改善

#### 4. ヒューマンエラーの分類

- |          |            |
|----------|------------|
| ・誤確信エラー  | ・未達成エラー    |
| ・効率優先エラー | ・安全行動省略エラー |

#### 5. ヒューマンエラーの防止

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 5.1 やっでも意味がない対策       | 5.2 エラーの種類に応じた防止策 |
| 5.3 外的のがかり            | 5.4 支援ツール         |
| 5.5 DXはヒューマンエラー防止に有効か |                   |

#### 6. 組織と安全

- |                          |            |
|--------------------------|------------|
| 6.1 組織として取り組むこと          | 6.2 安全文化   |
| 6.3 Safety-I と Safety-II | 6.4 レジリエンス |

### 【WEBセミナーとは？】

・本講座は「Zoom」を使ったWEBセミナーです。視聴方法は「ミーティング用Zoomクライアント」をダウンロードするか、Webブラウザから参加するかの2種類がございます。

Zoom接続テストの手順(<http://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧の上、視聴可能かどうかご確認下さい。

・タブレットやスマートフォンでも受講可能ですが、機能が制限される場合があります。

・お申込み後は、弊社よりお申込み内容確認メールをお送りします。

・LIVE配信を受講される方には、Zoom視聴URLとセミナーの資料(PDF)をメールでお送りします。開始時間の10分前にご参加下さい。

・アーカイブ配信を受講される方は、配信開始日までにセミナー資料と動画視聴URLをメールでお送りします。期間内は講師に質問ができます。

『ヒューマンエラー』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒<■LIVE ■アーカイブ>

|       |  |  |
|-------|--|--|
| 会社・大学 |  |  |
|-------|--|--|

|     |   |  |
|-----|---|--|
| 住 所 | 〒 |  |
|-----|---|--|

|      |  |     |  |
|------|--|-----|--|
| 電話番号 |  | FAX |  |
|------|--|-----|--|

|     |    |        |
|-----|----|--------|
| お名前 | 所属 | E-Mail |
|-----|----|--------|

|   |  |  |
|---|--|--|
| ① |  |  |
|---|--|--|

|   |  |  |
|---|--|--|
| ② |  |  |
|---|--|--|

|                               |                               |                             |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|
| 会員登録（無料）※案内方法を選択してください。複数選択可。 | <input type="checkbox"/> Eメール | <input type="checkbox"/> 郵送 |
|-------------------------------|-------------------------------|-----------------------------|

#### ●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上（LIVEかアーカイブもご選択下さい）FAXして下さい。HPから受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。  
セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日（土日祝日を除く）で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧下さい。  
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F  
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>